

おどく

おどく
の世界

2025

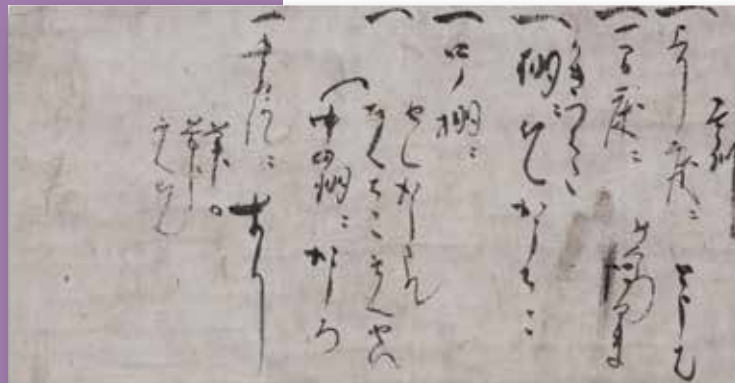
6/14_土 - 9/7_日



小松市立
本陣記念
美術館

小松市立本陣記念美術館
Komatsu City Honjin Memorial Art Museum

〒923-0903 石川県小松市丸の内公園町 19 番地
電話 0761-22-3384 <https://komatsu-museum.jp/honjin/>



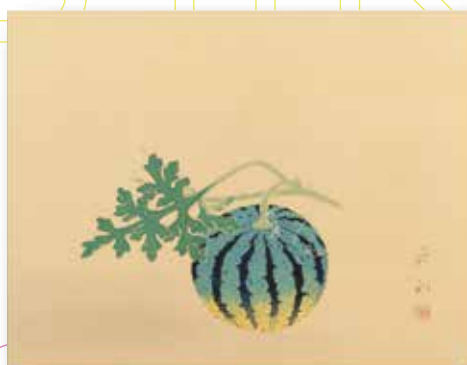
4

学芸員
ギャラリートーク
6月21日(土)
7月13日(日)
8月11日(月・祝)
いずれも 10:00 ~

お茶道具なども
展示します！



5



3

- 1: 狩野探幽《孔子(文宣王)画像》江戸時代前期
- 2: 伝・狩野探幽《周公画像》江戸時代前期
(1・2ともc.1617-1674)
- 3: 宇田荻邨《西瓜》昭和21-31年(1946-1956)
- 4: 前田利常《前田利常書状「床・棚かざり」》
江戸時代前期(c.1600-1658)
- 5: 作者不詳《古瀬戸芋子茶入 銘鸞》室町時代
- 6: 案本一洋《浮御堂》明治時代末-昭和前期
(c.1910-1952)
- 7: 横山大観《山と塔》明治29年頃-昭和33年
(c.1896-1958)

掛軸とは、絵や書を布や紙で表装し、壁に掛けられるようにしたもの。書画をよりよくみせるため、時代ごとに変化しながら現在の形式となりました。その特徴は、簡単に巻いたり広げたり掲げたりできる扱いやすさ、収納場所をとらないコンパクトさ、日本家屋の床の間に適したサイズ感と言えます。掛軸は、客人たちをもてなすための客間で一段高くしつらえた「床の間」という空間に飾られてきました。近年、西洋化の進んだ床の間のない住居では、掛軸を掲げることが少なくなってきたのではないのでしょうか。本展では、改めて、これまで日本人が愛でてきた掛軸の魅力を、小松市所蔵品から、各テーマで紹介いたします。

- 第1展示室：古きに親しむ
- 第2展示室：風景を楽しむ
- 第3展示室：茶の湯とともに
- 第4展示室：季節とともに
- 第5展示室：おじくでほっこり・おめでたく



6

出品作家 -

荒木(狩野)探令、五十嵐道甫、伝一休宗純、宇田荻邨、狩野晴川院養信、狩野探幽、狩野主信、鐙木清方、川合玉堂、川端龍子、吸江斎(表千家十代)、岸駒、久保田米僊、江月宗玩/松花堂昭乗、佐々木泉景、沢守半翠、鈴木華郎、清水春坡、二代須賀松園、高村表恵、千舟、永田庄次郎、速水御舟、二木紫石、前田利常、案本一洋、山口素絢、横山大観



7



- アクセス
- 小松駅より徒歩15分
 - 小松駅より寺井方面行きバスに乗りし、京町下車 徒歩2分
 - 小松駅より市内巡回バス(北コース)に乗りし、市役所前下車 徒歩3分
 - 小松空港よりJR小松駅行きバスに乗りし、昭和通り・西町下車徒歩7分
 - 駐車場：乗用車の方は、市役所前・年金事務所駐車場をご利用ください。



小松市立
本陣記念
美術館

休 館 日/月曜日(7/21、8/11開館)、
7/22日(火)、8/12(火)
開館時間/午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
入 館 料/一般300円、高校生以下無料
※20名以上の団体は250円
※こまつミュージアムパス利用可
※障がい者手帳持参者と同行者1名まで入館料免除
(ミライロIDアプリ提示でも適用)

小松市立本陣記念美術館
Komatsu City Honjin Memorial Art Museum
〒923-0903 石川県小松市丸の内公園町19番地
電話 0761-22-3384 <https://komatsu-museum.jp/honjin/>